

○水生生物モニタリング調査結果一覧（相馬市沖L）

<相馬市沖L 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
L-2	○	○	○	○	○	○

<相馬市沖L 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)
L-2	37.8155°	140.9763°	R4.6.20	11:07	11:22	22.2	20.1	シルト混砂	5Y3/2	無	1.3	1.0

<相馬市沖L 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
L-2	37.8155°	140.9763°	R4.6.20	11:07	8.0	1.0	4.5	7.5	4240	29.14	1.7	25	10.8	N.D. (0.0016)	0.023	0.00085

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<相馬市沖L 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
L-2	37.8155°	140.9763°	R4.6.20	11:22	7.4	92	25.7	3.5	6.1	2.711	0.0	0.3	27.7	50.5	11.5	10.0	0.17	4.8	2.9	120	N.D. (0.12)

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<相馬市沖L 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
L-1 L-2 L-3	松川浦	37.8210° 37.8155° 37.8217°	140.9610° 140.9763° 140.9765°	R4.7.4	環形動物	多毛	イソメ	キノシイソメ	Lumbrineridae	ギボシイソメ科	149	0.14	未成体/成体	-	-	4.0	N.D. (0.46)	4.0	-
					環形動物	多毛	スピオ	ミスヒキコカイ	Cirratulida	ミスヒキゴカイ科									
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon</i> sp.	スジエビ属	256	0.24	成体	-	-	0.46	N.D. (0.25)	0.46	-
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Palaemon macrodactylus</i>	ユビナガスジエビ									
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Hemigrapsus</i> sp.	イソガニ属	54	0.17	未成体/成体	-	-	1.8	N.D. (0.31)	1.8	-
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクズガニ	4	0.28	未成体	-	-	3.3	N.D. (0.36)	3.3	-
					節足動物	軟甲	エビ	ワタリガニ	<i>Charybdis japonica</i>	イシガニ	5	0.21	未成体/成体	-	-	0.50	N.D. (0.35)	0.50	-
					軟体動物	二枚貝	マウスガレガイ	マウスガレガイ	<i>Ruditapes philippinarum</i>	アサリ	62	0.12	成体	-	軟体部	0.68	N.D. (0.54)	0.68	-
					脊椎動物	硬骨魚	カサゴ	フサカサゴ	<i>Sebastes cheni</i>	シロメバル	11	0.022	未成魚	-	-	N.D.	N.D. (1.6)	N.D. (1.4)	-
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Tridentiger trionocephalus</i>	アカオビシマハゼ	7	0.011	未成魚	-	-	N.D.	N.D. (3.1)	N.D. (2.7)	-
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Acanthogobius lactipes</i>	アシシロハゼ									
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Acanthogobius flavimanus</i>	マハゼ	2	0.050	成魚	-	-	N.D.	N.D. (0.83)	N.D. (0.76)	-

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。